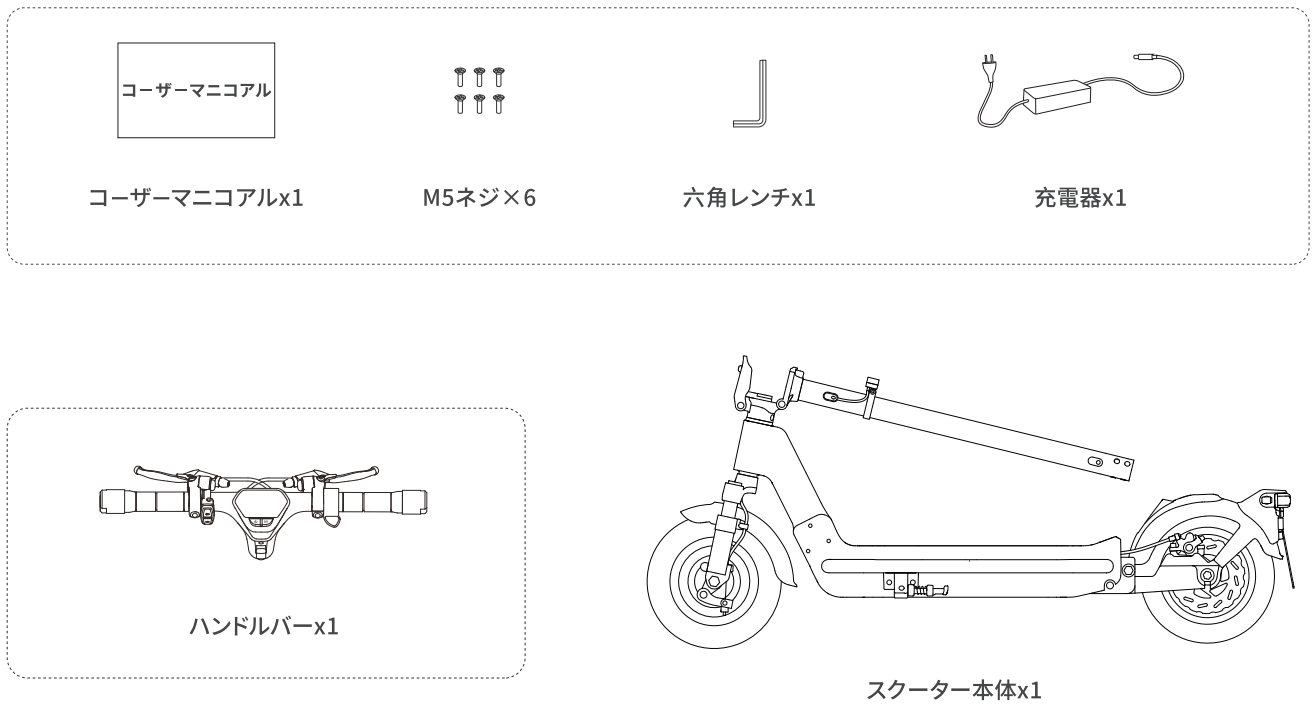


電動スクーター使用説明書

適用モデル: URBAN-P3

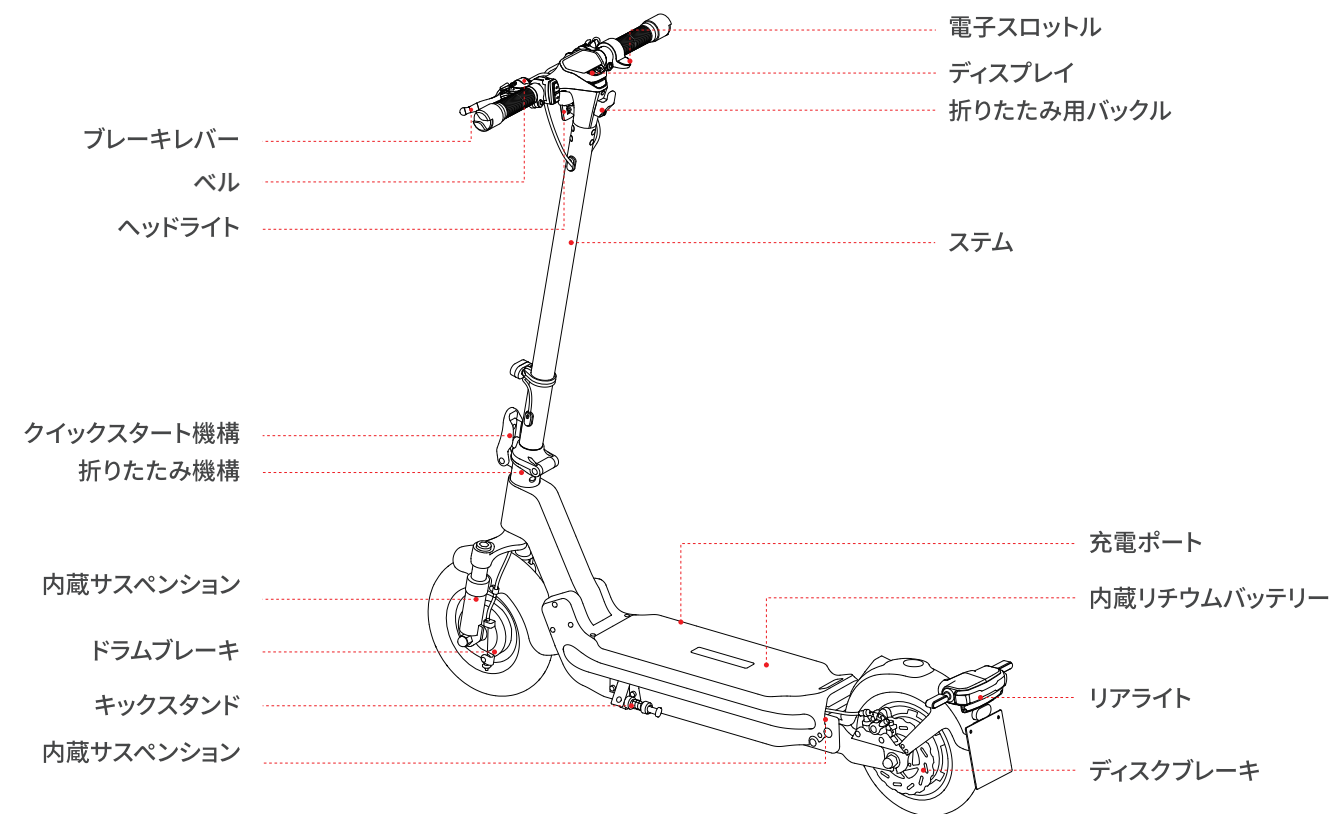
温かいご注意:
 ご使用前にすべての製品マニュアルをよくお読みください。ご一読後は大切に保管してください。電動スクーターの特性を十分に理解するまで、使用しないでください。

付属品



*梱包箱の中身が揃っているか、欠品や破損がないかをよくご確認ください。

パーツ説明

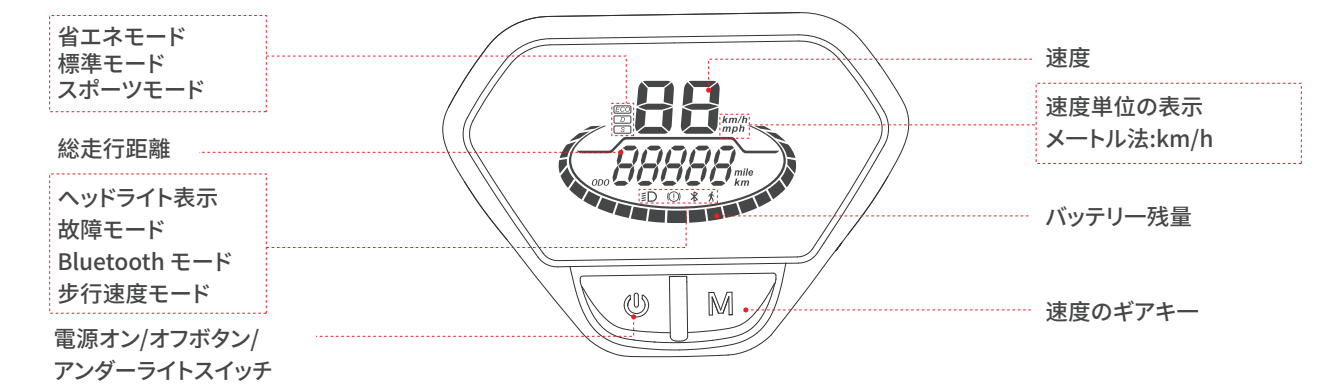


製品仕様

モデル	URBAN-P3
最大バッテリー容量	36V 10.4Ah
航続距離	約50km
モーター	36V 350W
タイヤ	前後10インチのチューブレスタイヤ (空気充填式) を装備
定格作動電圧	36V
バッテリータイプ	リチウム電池
ブレーキ	前後ディスクブレーキを採用
定格最大荷重	100kg
ライト	LED
車両重量	22kg
梱包重量	26kg
広げたサイズ	1080×510×1235mm
折りたたんだサイズ	1080×510×470mm
保管温度	0℃～35℃
充滿温度	10℃～35℃

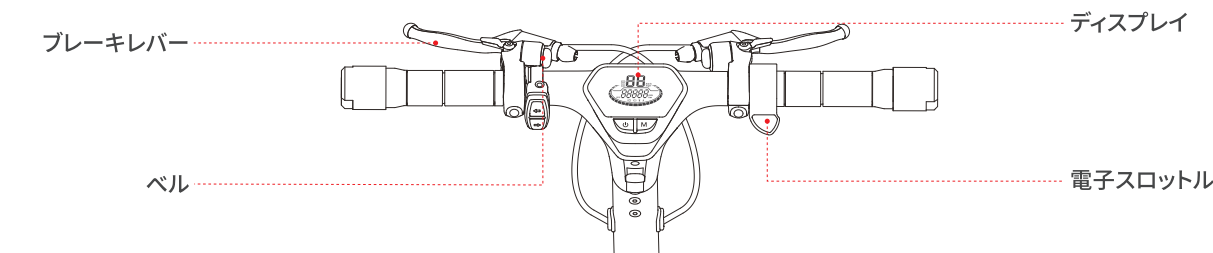
当社は今後、様々なオプションのアップグレードアクセサリやカラースタイルキットを発売する予定です。詳しくは販売店にご相談ください。

ディスプレイ表示内容

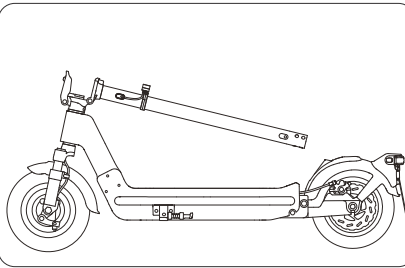


	電源オン/オフボタン/ アンダーライトスイッチ	ボタン長押しで動作開始し、コントローラに電源を供給します。起動状態でボタンを長押しすると電源が切れます。
		ボタンを短く押すとアンダーライトが点灯します。もう一度ボタンを短く押すと、アンダーライトが消灯します。
	スピードギアキー	ボタンを短く押すと、電動スクーターのパサーギアが切り替わり、モーターの出力が変わります。

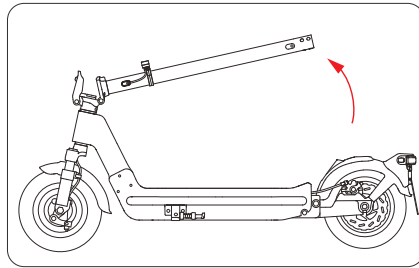
ハンドル機能の模式図



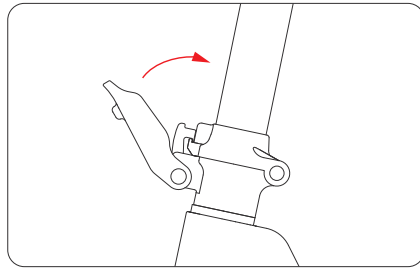
組み立て方法



1. 梱包時は折りたたまれています。

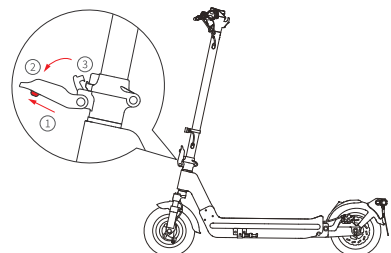


2. ステムを起こします。

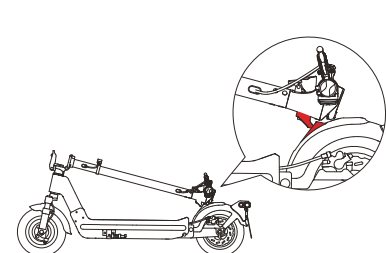


3. 折りたたみレンチをステム側に回して固定します。クリップを確認し、バックルが完全に閉まっているか、ステムが揺れずにしっかりしているか確認します。

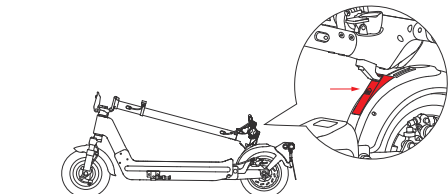
折りたたみと持ち運び



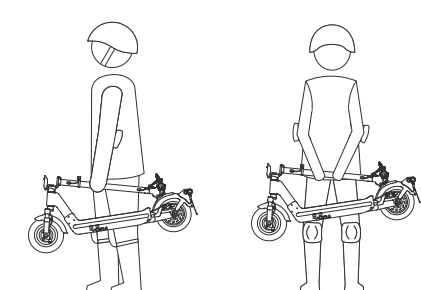
1. 本製品の電源を切り、ステムを手で持ちながらバックル①を上げます。折りたたみレンチ②を外側に最大角度まで動かします。折りたたみバックル③が外側に開くと、ハンドルバーの折りたたみを解除できます。



2. ステムを下に回転させ、折りたたみ用バックルをリアフェンダーに引っ掛けます。

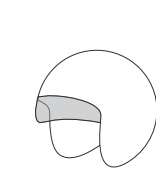


3. リアフェンダーを押し下げます。ステムのフックがバックルから離れたら、ハンドルバーを持ち、折りたたみレンチをロックします。

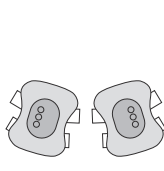


4. スクーターを折りたたんだら、ステムを持って移動します。

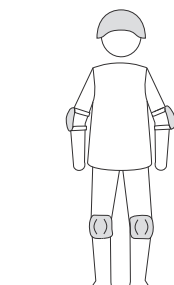
乗り方



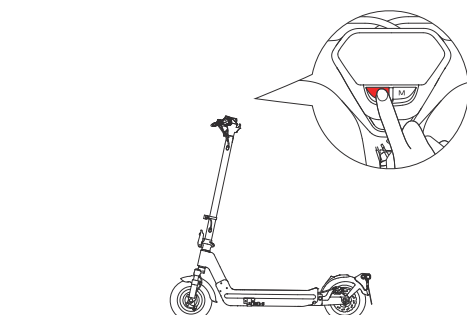
ヘルメット



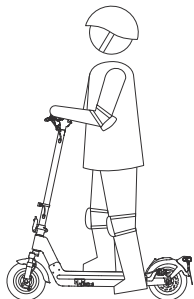
プロテクター



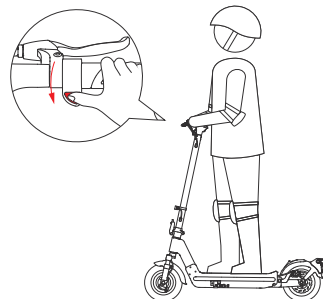
1. 準備: 転倒して怪我をする危険性があるため、ヘルメットや防具の着用を推奨します。



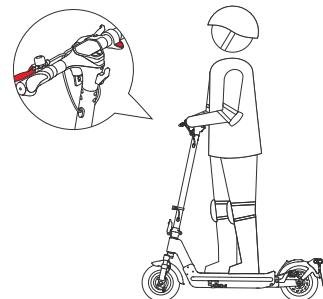
2. 操作: オン/オフを押して、電源をオンにします。バッテリーの状態を確認し、充電量が少なすぎる場合は、すぐに充電してください。



3. 始動: 片足でペダルの上に立ち、もう片方の足で地面を押した後、滑り始めます。

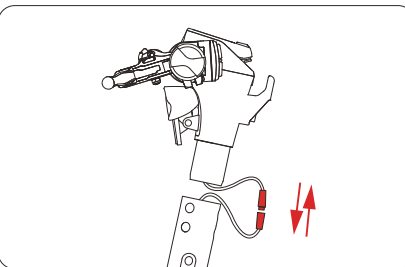


4. 加速: もう片方の足をペダルに乗せる。バランスを取った後、右手の電子スロットルを軽く押して加速する。

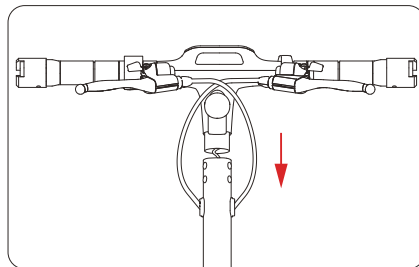


5. 減速とブレーキ: スロットルを放し、減速します。急ブレーキは、ブレーキレバーを素早く握ります。

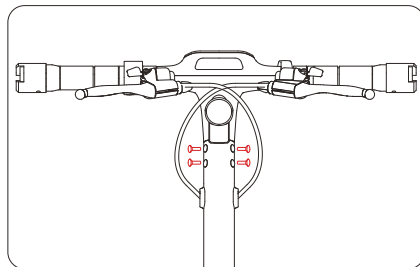
警告: 急ブレーキは転倒する恐れがあります。



4. ハンドルバーを取り付ける際は、防水ケーブルの矢印のマークが合うように接続します。



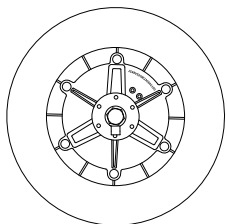
5. ハンドルバーをステムに取り付け、ハンドルバーの取り付け方向に注意してください。



6. 付属の六角レンチを使用し、締め付け、緩みがないか手で振って確認してください。

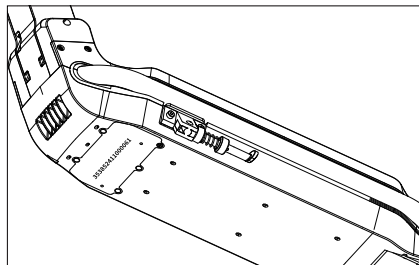
モーター番号:

モーターの端部に刻印されています(図参照)。



フレーム番号:

図の位置に表示されています。

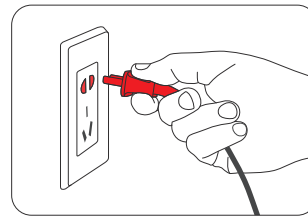
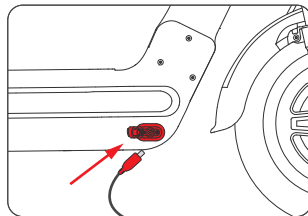
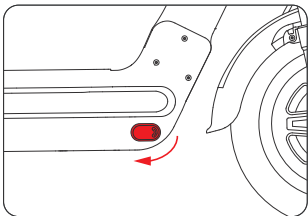


充電方法

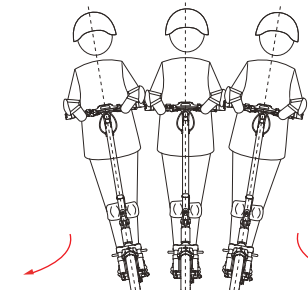
輸送中および保管中のバッテリーの自然放電により、開封時にバッテリーの残量が少なくなったり、バッテリーがない状態になることがあります。以下の充電手順に従って充電してください。未成年者に充電器を使用させないでください。

充電する:

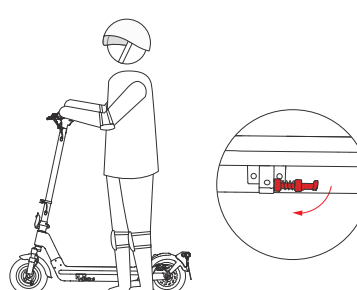
バッテリーの上にある充電口のゴム栓を外し、充電器の出力端を本体の充電口に接続し、充電してください。充電後はゴム栓を閉じます。



* 充電器の赤いライトは、充電器が動作していることを意味します。緑のライトは充電が終了したことを意味します。充電が完了したら充電器からバッテリーを外し、充電器をコンセントから抜きます。車体温度が40℃を超えると正常に充電されません。40℃以下になるまで待ってから充電してください。



6. 旋回: 曲がるときは重心を少し傾け、ゆっくりとハンドルを切ってください。



7. 降車: 運転が終わったら、スクーターを平坦な道に駐車し、オン/オフを長押しして電源を切ってください。